

# 岡田 ゆうじ



神戸市会予算特別委員会

発行：新しい自民党神戸市会議員団 神戸市中央区加納町 6-5-1 TEL090-9259-1555

## No. 75 市バス自動運転化

○月○日より  
**大幅減便** 1

うそ…  
また減便？  
買い出しが  
更に大変に  
なっちゃう

おるおる

岡田さん！  
神戸市がお金をケチるから  
また市バスが減るんですよ

どうしました？

2

いいえ  
シュフ子さん  
今回の核心は  
**お金の問題**  
だけじゃ  
ないんです

えっ？

3

どんなに予算があっても、  
『ハンドルを握る人間』がい  
なければ、バスは走れませ  
ん。深刻なのは、構造的な  
労働力不足なんです。

4

実際、福岡の西鉄バスでは、  
経営難ではなく『運転士不足』が原因で、  
今年4月から1,000便規模の  
大幅減便に追い込まれたんです。

運転士不足のため運休

5

えっ、福岡が！？  
経営が悪いわけ  
じゃないの？

6

神戸市バスも他人事ではありません。  
今後10年で、現在の約半数の  
運転士が定年退職を迎えます。  
若手の入職者は本当に少ないんです。

60代  
定年退職

50代

30代~  
40代  
若手  
入職者  
極少

ひえ〜

10年後、たとえ100億の予算があっても、バスを動かさない…  
そんな事態が現実味を帯びています。

だからこそ私はテクノロジーによる  
解決を提言しています  
川崎市では令和9年度から  
「レベル4」（特定条件下での  
**完全自動運転**）」の定期運行を  
目指しているんです

川崎市  
「KAWASAKI L4  
Bus Project」

7

8

かつてポートライナーで  
世界を驚かせた神戸です

単に『赤字だから廃止』という  
暗い話ではなく **自動運転などの  
新技術**に挑戦し 市民が誇りを持って  
応援したくなるような  
『ワクワクする未来志向の交通戦略』  
へ転換が必要なんです

なるほど…  
『人手不足』を『技術』で乗り越える  
私 **自動運転化**のチャレンジ  
応援したいわ！

ええ！一緒に  
神戸の明るい未来の足を  
創っていきましょう！

9

## 市バスの自動運転化について

○分科員 (岡田ゆうじ) 福岡の路線バスは、今年4月のダイヤ改正で**1,000便ぐらいの減便をする**。何で減便するかというと、神戸市みたいに経営が悪いとか、赤字がどうだという前に、**運転士さんがいないんです**。運転士不足が原因で、これだけ減便をするというのが、福岡市の現状なんです。

神戸市も、今の市バス運転士の現状を鑑みると、**約半数 (92名) の運転士が今後10年で定年を迎えるという**。

川崎市はどうしているかというと、**自動運転バス**を今実際に走らせている。クラウドファンディングも使って、「**レベル4の自動運転**」、大体決まったルートを、例えば極端に歩行者が多くないとか、一応の条件下であれば完全自動運転ができるというレベル4運転を、もう川崎市は始めている。どこを走っているかというと、羽田空港への連絡線、もう1つは川崎病院線という、神戸でいうと三宮駅から神戸駅ぐらいまで行って、帰ってくるぐらいの感じ。これら実証運転を既に終えている。

彼らは運転士不足が叫ばれる大分前から手を打っていた。令和6年にレベル2の自動運転、令和7年に自動運転の有償運行、令和8年でレベル4の実証運転を行って、来年度・**令和9年度からは、レベル4の「定期運行」**を始めよう。

神戸市も、川崎市の成功事例を参考に、市バスの自動運転の導入も、そろそろ検討していくべきではないか。目標年次とか、その辺について検討を始めるべきではないか。

○児玉交通局副局長 川崎市さんが取り組んでおられる、**非常にチャレンジングな取組だというふう**に感じている。自動運転というのは、やはり周辺の交通環境に影響されるところが非常に大きいということで、今まで地方部でこういったことが行われるというのが多く見られたが、(川崎のような) かなり交通量であるとか、御乗車の方の多いところで進められているところ、我々も非常に興味を持って見ている。

一方で、実際、バスの運行をする中で、じゃあ**扉の開閉**というのはどういう形で制御されるのか、あるいは**立席乗車のお客様、もしくは車椅子のお客様にどう対応していくのか**。完全無人化というのはなかなか難しいかもしれないが、この川崎市の取組というのは、**大いに興味を持っている**ところであり、先進的な取組として、関心を持って見続けてまいりたい。

○分科員 (岡田ゆうじ) 川崎の取組ですぐいいいなと思ったのは、市民がみんなに関心を持ってカンパとかクラウドファンディングなど、市民がほかの都市にはない、このすてきな自動運転の試みに、**非常に前向きで明るい機運で盛り上がっている**こと。

神戸市は、今、本当に皆さんに苦勞していただいて、営業係数幾らで、今のままでこの便はなくなりますみたいなことを数値化して、危機意識を高める取り組みをしていただいているが、どうしても暗い。

昔、ポートピア博で、みんな世界の人が神戸市に来て、「東京にもニューヨークにもロンドンにもないポトライナーというのが、運転手もなしに走っているんだ」と。「神戸というのはドラえもんの国みたいだ」「運転手もなしで列車が走るのか」みたいな声に、神戸はプライド持ってたんですよ。

**運転士不足による減便は、市が100億円出しても取り返せない**ですから、ぜひ市バスの自動運転化に取り組んでいただきたい。

交通局  
副局長



未来に希望が持てる先進都市神戸を目指して!

神戸市会議員 垂水区 岡田ゆうじ

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂 3-18-20  
TEL: 090-9259-1555 / FAX: 078-330-2335

LINEで感想等  
お寄せ下さい→  
mail@okadayu.ji.net  
www.okadayu.ji.net



岡田ゆうじ